

Pacific Net

住まいのコーディネートネット(カラー編)



むかしも、いまも、これからも 100年企業を目指して—⑦— 100年企業に向けての取り組み



釧路「シルバーシティときわ台ヒルズ」



常盤橋からの夕日



太平洋興発セミナーの様子



エネルギー事業の石炭輸送用大型船(興洋丸)

人々の豊かな暮らしの
実現へ貢献する

昭和45年に、石炭生産部門が独立して採炭を継続していた太平洋炭礦も、平成14年1月に閉山。同年4月、主に釧路の地元企業の出資で設立された釧路コールドマイン(以下、KCM社)が採炭を再開した。現在でも、太平洋興発及びグループ企業では採炭施設等の賃貸・港湾荷役・船舶輸送等でKCM社事業の一翼を担っている。また閉山後も地域経済の活性化の為に炭礦遊休地の活用に取り組み、道外企業の誘致や商業施設店舗やメガ・ソーラー事業社等の誘致を進めてきた。現在は、KCM社の石炭を活用した「釧路石炭火力発電所」の建設事業にも参画しており、平成31年秋の稼働を目指している。私たちが太平洋興発は、創業100年を迎える2020年の節目の年に「地域と時代から求められる100年企業」を目指して、エネルギー事業・不動産事業・シルバー事業を通して、「人々の豊かな暮らしの実現に貢献する」という経営理念を掲げて、日々努力していく。

不動産事業

不動産の売却・購入は、おまかせください。
■企画営業課(分譲・仲介・賃貸・保険)/TEL 011-251-1203

マンション管理事業

マンション管理40年以上の実績を活かします。
■マンション管理課/TEL 011-281-5381

マンション修繕等のお手伝いをします。
■建築課/TEL 011-281-5381

エネルギー事業

一般産業向けに石炭エネルギーを供給。
■燃料部札幌事務所/TEL 011-251-1204

シルバー事業

快適なシルバーライフをお手伝いします。
■太平洋シルバーサービス北海道/TEL 0154-46-8811

グループ企業

太平洋石炭販売輸送(株)/(株)太平洋製作所/太平洋運輸(株)/訓子府石灰工業(株)/まりも交通(株)/
(株)エイチ・シー・シー/(株)太平洋シルバーサービス/(株)太平洋シルバーサービス北海道/太平洋フーズ(株)

お部屋を
リフォーム

キッチンは壁向きで、
キッチンボードが間にあり
リビングと一体感がなかった。

Before



After

キッチンは対面式に変更して、
リビングとの一体感がアップ。
全体的に広々とした印象に。

CGシミュレーションでケーススタディ

色でプラスな変更

部屋がさらに明るく
感じられ、天井も広く
感じます。家具などで
差し色を入れるとお
しゃれな印象になり、
コーディネートしやす
い部屋です。



壁 } クロスを白に統一
天井 }
床 } フローリングも明るい白木目

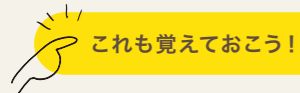


壁 } ビビットなピンク
天井 } 黒いクロス
床 } 白黒の市松模様



NGな例

ビビットな色の面積
が大きいと圧迫感が
増え、落ち着きのない
印象を受けます。色も
増えて家具なども合
わせにくく、統一感
を出すのが難しい。



天井「明るく」、床「暗く」、壁「中間色」、この組み合わせで天井が高く広々と見せることができます。白い天井は見た目に10cm高く見え、暗い天井は20cm低く見えるとも言われています。

※CGの制作には別途費用がかかる場合がございます。詳しくはお問い合わせください。

太平洋興発札幌支店「リフォーム相談会」のご案内

この度、太平洋興発の管理マンションにお住まいの皆様へ、日頃の感謝を込めて「太平洋興発リフォーム相談会」を協賛会社・株式会社i・e・sリビング倶楽部のショールームにて開催いたします。お気軽にご来場ください。

とき 平成29年
7/8土・9日 10:00~17:00

ところ 株式会社i・e・sリビング倶楽部
ショールーム「空間彩生STUDIO」
札幌市中央区南1条東6丁目2-30 ラフォーレ札幌1F
TEL 011-252-3751 駐車場3台有



お問い合わせはコチラ→ 太平洋興発 札幌支店 建築課 ☎011-281-5381

太平洋興発「のほり」が目印です

住まいのコーディネート (カラー編)

～色の使い方でイメージが変わります～

特集
マンションリフォーム

お部屋をリフォームをする時に
壁や天井の壁紙、
床の色を変えると
イメージが変わりますが、
自分の思い通りのイメージに
できるか心配ですね。
部屋を広く見せる方法や
明るく見せる基本を知っておくと
リフォームの際に役立ちます。
今回は簡単なシミュレーションと
一緒にご紹介します。

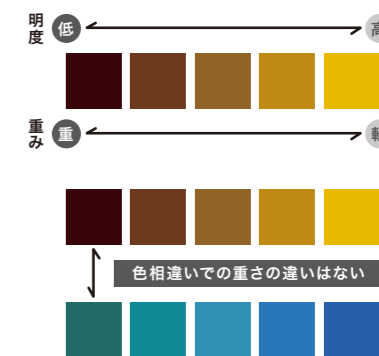
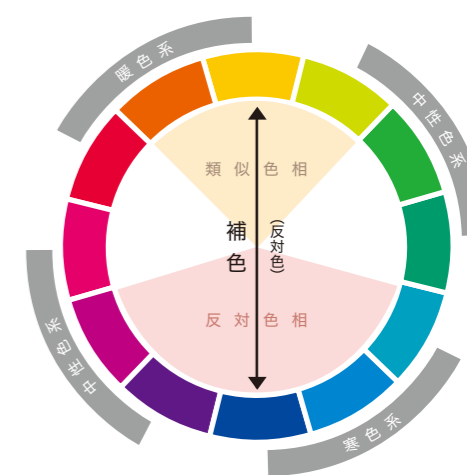


色の基本 10色の色相環

色相環は見たことがある方も多いと思います。
色相環では向かい合う色が「補色(反対色)」、近くに位置する色が「類似色相」、
補色を合わせた左右2つ以上離れた色が「反対色相」となります。
この色相環を参考にするとカラーコーディネートがまとまりやすくなります。

- POINT 1 類似色を組み合わせる! ▶ 類似色の組み合わせは無難で失敗が少なく、初心者向けのカラーコーディネートです。
- POINT 2 補色(反対色相)を組み合わせる! ▶ 色相環で反対側にある色相を組み合わせると、鮮やかなコントラストが生まれます。
- POINT 3 同じ色相で濃度を変える! ▶ 同系色で濃淡を変える組み合わせは、失敗の少ないオーソドックスなパターンです。

気をつけたいPOINT
★2色程度の色でまとめると統一感が出ます
★ビビットな原色は面積の少ないワンポイントで



ガラスのピラミッド

北海道札幌市東区モエレ沼公園1-1

世界的建築家イサム・ノグチが基本設計を手がけたモエレ沼公園。アートと自然が融合した美しい景観の中で、その美しさを象徴するモニュメントのひとつがガラスのピラミッドです。

その名のとおり建物の全面がガラスで構成されており、青空も芝生も夕日も雪原も、季節ごと表情を変える公園の自然が、そのまま訪れた人を包み込む美しい空間です。

建物は3階建てで、1階には北海道素材を使った本格的な料理を楽しむことができるレストラン、1、2階は来園者の憩いの場であり文化活動の場としても利用されるアトリウム、3階はイサム・ノグチの関連書籍や映像が閲覧できるギャラリーとなっています。この建物はHIDAMARIとも呼ばれ、これは市の公募で全国2、340件の応募の中から選ばれた愛称です。平成15年度に第29回北海道建築賞審査員特別賞を受賞、平成16年度には北海道赤レンガ建築賞を受賞するなど、建築物として高い評価を受けています。

基本設計だけを残して逝去したイサム・ノグチは生前、このピラミッドを「僕のガラスのピラミッド」と言っていたと言われています。それは、イサムの親しい友人だった建築家I・Mペイの設計によるパリのルーブル美術館のガラスのピラミッドを意識してのこと、ペイがルーブル美術館のガラスのピラミッドを手がけた当時、イサムはペイから相談を受けてアドバイスをしたそうです。

この建築の特徴の一つは、その複雑な形状にあります。上半半分が四

角錐、一辺51.2mの三角面とそこに立方体が組み合わさったような造形は、ある意味でイサムらしさがよく出ていると言ったことができます。イサムは彫刻家として「関係性」を追求した作家でした。土と草、ガラスと金属、円と三角、線と面、その関係性の面白さを造形的に表現しようとした価値観は、日本人の父とアメリカ人の母を持ち、時には二国の狭間で苦しい思いも経験してきた彼の生い立ちと無関係ではないかもしれません。

ガラスのピラミッドのもう一つの大きな特徴は、建物の冷房システムに「雪冷房」を導入していることです。この建物は、サッシを使わずガラス端部に穴を開けて金物でガラスを直接支持する構法を用いることで、美しい透明性を表現しています。それはつまり、陽光が建物いっばいに差し込み、夏は室温が非常に高くなることを意味します。そこで、大きな冷房の負荷に配慮するため考えられたのが、札幌に降る豊富な雪を熱源とする冷房システムです。冬の間、積もった雪を貯蔵しておき、それを夏の冷房に生かす自然エネルギーの活用によって空間の快適性を確保したのです。これは、サンゴによる水の浄化システムを導入したモエレビーチとともに、かつてゴミ処理場であったこの場所の使命のように公園全体としての環境負荷軽減に貢献しています。

ガラスのピラミッドが芝生の緑と空の青を切り取るこれからの季節は、山や噴水、木々、札幌の大地の全てが芸術となった彫刻家イサム・ノグチの最後の大作、モエレ沼公園に遊びに行ってみませんか。

参考資料：モエレ沼公園公式ホームページ/川村純一・斉藤浩二著(2013)「イサム・ノグチとモエレ沼公園」株式会社学芸出版社

ご存知ですか？

“水まわり編”

頑固な汚れがつきやすい水まわり。いつもキレイな環境を維持したいですね。簡単なクリーニング方法をご紹介します。

浴室についての湯アカは重層で落とす

用意するもの ・重層 ・スポンジ

1 浴槽や床、洗面器などの湯アカは重層で落とせます。まず、水につけたスポンジを軽くしぼり、重層をたっぷり振りかけてください。

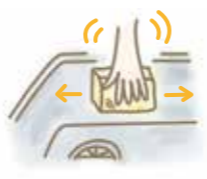


2 湯アカがこびりついている部分を中心に、重層をつけたスポンジでグルグルとこすり、最後はシャワーで洗い流します。

ステンレスの正しい磨き方

● 研磨粒子の粗い粉クレンザーや金属たわしは、ステンレスの表面を傷つけるので使用は避けてください。

● ステンレスの表面に、細かいスジ(ヘアライン)がある場合は、スジ目に沿って平行にこすり洗います。



参考：「自分でできる家のメンテナンスとクリーニング」香取弘子 著(成美堂出版)



コウハツ
くらしの

豆知識

水まわりのサビや陶製品の黒ずみをとる

用意するもの ・クリームクレンザー ・洗剤付きスチールウール
・耐水サンドペーパー ・ボロ布

1 ステンレスシンクなど金属のサビや陶製品の黒ずみは、ぞうきんやボロ布を指に巻き、クリームクレンザーをつけてこすりとりまします。



2 クリームクレンザーでとれない場合は、洗剤付きのスチールウールでこすり洗いしてみましょう。



3 さらに頑固なサビや黒ずみは、細かい耐水サンドペーパー(1200~1500番)に水をつけてこすりまします。便器についた輪ジミも、目の細かい耐水サンドペーパーでこすればキレイに落とせます。



① 厨房を囲みカウンター15席のみのオシャレな店内 ② 洞窟をイメージした個性的な入り口 ③ 道内でここだけの希少なワイン各種(詳しくはお問合せください) ④ えびとほたてのデリニョ:900円 ⑤ 前菜盛合せ:1,000円~ ⑥ 塩出汁 鶏そば:(昼)700円(夜)800円。食感そのままに糖質を約50%カットしたそばを製麺会社と共同開発。そばの出汁は糖質0%。
※価格は税込みです。

- 札幌市中央区北2条西3丁目1-29 タケサトビルB1
- TEL 011-596-0876
- 営業時間/昼 11:30~15:00(L.O.14:30)
夜 17:00~21:00(L.O.20:30)
- 定休日/土・日曜日、祝日



低糖質そばとワインの店

LowCave (ローカーヴ)

<http://lowcave.com>

糖尿病などの生活習慣病に携わる医師のオーナーが今年4月にオープンしたばかりのローカーヴは低糖質のそばとワインが楽しめるお店。そばは糖質を抑えつつ風味や食感が変わらずというのが嬉しい。他のお料理も低糖質な物を中心に、ワインは直輸入の希少な銘柄もご用意しています。

「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー新法）」が、平成18年12月20日に施行されており、その他「建築基準法」、「長期優良住宅の普及に関する法律」、「長寿社会対応住宅設計指針」、「住宅性能表示制度」、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」、「住宅金融支援機構融資基準」がバリアフリー化の参考となります。マンションの共用設備として、共用廊下・共同階段・スロープ・エレベーター

2 対策①（ハード面について）
 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー新法）」が、平成18年12月20日に施行されており、その他「建築基準法」、「長期優良住宅の普及に関する法律」、「長寿社会対応住宅設計指針」、「住宅性能表示制度」、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」、「住宅金融支援機構融資基準」がバリアフリー化の参考となります。マンションの共用設備として、共用廊下・共同階段・スロープ・エレベーター

1 マンション入居者の高齢化の実態
 現在のマンション供給総数は約63.3万戸（平成28年末時点）であり、築30年以上の老朽マンションも100万戸を超えています。それに伴い入居者の高齢化も進行し、総務省の統計によれば、65歳以上の比率は27.3%にもなり、マンション入居者も例外ではなく、例えば、40年前に30歳で新築マンションを購入した人は現在70歳になります。更に、独居老人も問題もあります。身近にお世話をする方がいればよいですが、核家族化・経済的理由等様々な事情で、一人で暮らしている高齢者も多数存在します。

マンション法律相談室

この法律相談室では、マンション生活における様々な疑問に法律上の視点でお答え致します。



Q 近年、マンションに関する問題として、入居者の高齢化が指摘されています。管理組合として何かできることはないでしょうか。

A 問題背景と対応事例についてお伝えしたいと思います。

ター・敷地内通路でより高齢者にも配慮した改良設計が求められています。

3 対策②（ソフト面について）

1 高齢世帯の把握
 管理組合としては、災害時における避難や緊急事態の連絡等を迅速に行うために入居者の実態を把握することが重要になってきます。具体的対策としては入居者名簿の整備・見直しを行い、常に最新の情報を入手することが大事となります。

2 見守り活動について
 既往症・かかりつけ病院等までの記載は個人情報との関係もあり難しいと思いますが、保管ルールを定め、緊急時に対応できる生きた情報として更新していくことも必要になってくると思います。

4 取組み事例
 現況調査とマップ作りで高齢者を支援
 全居住者390人中、65歳以上の住民は、約18%の70人。高齢者の孤独死をきっかけに社会福祉協議会、地方公共団体と協力し、「入居者現況調査票」を全戸に配布。次に見守り活動をするうえで訪問時や緊急時に迅速に対応できるように、各階の「支え合いマップ」を作成。居住者の状況に応じた色つきシールで、赤色は一人暮らしの女性の高齢者、黄色は高齢者の夫婦、青色は一人暮らしの男性の高齢者等と決め、作成者全員で確認し合いました。支え合い活動による訪問の成果も徐々に効果が現れ、閉じこもりがちの高齢者が防災訓練に参加するまでになりました。（出典：マンション暮らしのガイド）

5 あとがき

高齢者対策といっても、各入居者様々な考えがあり、何か一つを行えば事足りるというものではないと思います。管理組合としては、まずできることから検討されてはいかがでしょうか。

おかげさまで Pacific Netは“50号”を迎えました。

日頃よりご愛読いただきありがとうございます。より一層、ご入居者のみなさまに役立つ情報を提供できるよう次号からリニューアルします！これからもよろしくお願いいたします。



MS NEWS

4/18 火

パシフィック星置ヒルズで「高齢者栄養アドバイスと弁当試食会」を開催しました。



▲天使大学 学生のみなさん

4月18日(火)に栄養アドバイス・試食会が開催されました。コープさっぽろの担当者より高齢者の見守りサービスの一環にもなる配食サービスの説明をいただいたほか、天使大学の学生及び管理栄養士による栄養アドバイス、高齢者の病気予防、健康維持の方法をクイズ形式で楽しく学びました。当日試食したのは減塩弁当(肉・魚)でしたが、参加者からは「食べたえもあって美味しい」と大変評判でした。

